

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 28 年 6 月 20 日

設置・運営主体	社会福祉法人シオンの会		
設置主体			
経営主体			
事業所名 (施設名)	みどりご園	種別	保育所
所在地	〒 332-0002 埼玉県川口市弥平2-2-14		
電 話	048-226-3719		
FAX	048-229-3677		
Email	<a href="mailto:midorigoenzio@gmail.com">midorigoenzio@gmail.com</a>		
URL	<a href="http://www.kidslink.jp/osanago-en/">http://www.kidslink.jp/osanago-en/</a>		
施設長氏名	山下珠美		
調査対応担当者	山下珠美 (所属、職名：施設長)		
利用定員	90名	開設年	平成 27 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>1. 当園を利用する乳幼児の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に推進するものとする。</p> <p>2. 保育に関する専門性を有する職員が、利用乳幼児の家庭との緊密な連携のもとに、乳幼児の状況や発達過程を踏まえ、擁護及び教育を一体的に行うものとする。</p> <p>3. 利用乳幼児の家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、利用乳幼児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行うよう努めていくものとする。</p> <p>4. 児童福祉法そのほか関係法令等を遵守し、運営を行うものとする。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	7:00~19:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1		2
1歳児	12	12	1		3
2歳児	15	15	1		3
3歳児	19	19	1		2
4歳児	19	19	1		1
5歳児	19	19	1		1
計	90	90	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		18人	
うち	保育士	14人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	2人	その他（保育補助） 2人
非常勤職員数		3人（常勤換算 人）	
うち	保育士	3人（常勤換算	2人）
	保健師・看護師	人（常勤換算	人）
	栄養士・調理員	人（常勤換算	人）
	その他（	）人（常勤換算	人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1人	非常勤： 人
	退職	常勤： 人	非常勤： 人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		37歳（37歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		10年（9.6年）	

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。



### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	682.14 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	7.57 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	56 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	0.62 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	26年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

1. 年2回行われる個人面談の際に保護者から意見、要望を伺う。
2. 懇談会において園への要望、ご意見を伺う。
3. 保育士体験に参加して頂き、保育士活動を通して意見を述べて頂く。
4. 0歳児から5歳児まで日々の連絡帳を活用し、保護者との意見交換に役立てている。
5. 子育て支援セミナーを年10回開催し、感想や意見をお伺いする。
6. 生活調書に要望欄を設け、年度初めに園への要望を伺う。

### 【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

1. 年間行事の充実を図る。特に夏の発表会、クリスマス発表会、音楽会は劇場ホールを借り発表したり、運動会でも大きなグラウンドをお借りして大きなイベントを開催する。
2. 保育士体験を毎年ほぼ全員の保護者に参加して頂き、年10回の子育て支援セミナーを子育てにまつわる講座を開催するなど保護者を支援している。
3. キリスト教精神の保育を基本とし、月曜日と金曜日に礼拝を持っている。
4. 年長組は、剣道、書道、茶道、英会話をカリキュラムに取り入れている。

### 【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

    0     回 (平成      年度)